

解答

□

① 一刻 ② 解放 ③ 文句 ④ さかだ（ち）

問一

Ⅰ イ Ⅱ エ Ⅲ ア

問二

ウ、カ

問三

ア、エ、オ

問四

イ

問五

訪ねて来た健二の顔の、目の上と口の横がはれあがっているのを見たから。

問六

兄のバイクを壊したのが自分だということを言うことができ、陽一に罪をきせなくてもよくなったから。

問七

ア、エ

問八

自分の兄がうそをついていると知らずに陽一のしわざだと思いこみ、僕に文句を言ったことが気まずかったから。

問九

イ

問十

① 世紀 ② 採取 ③ 現象 ④ いとな（む）

問一

未知の土地

問二

ウ

問三

自分で吐く細い糸と風を利用して、できるだけ分散して遠くへ飛ぶ点。

問四

生まれてすぐにアリに食べられ命を失うことにならずにすんだということ。

問五

下から二番目にいる子グモの、最下位にいる子グモを助けに降りていき、さらに糸をまとめて片付けるという行為。

問六

ア

問七

●飛ばないと思われるクモに、ブルーニングという飛ぶ仕組みがあること。

問八

●孤独を好むと思われるクモに、子グモ同士には友情と信頼関係があること。

解説

□

健二は、兄のバイクを壊したのが自分であることを話し兄になぐられたが、これで自分をかばって罪をかぶっ

問七

てくれた陽一の罪を晴らすことができたので、晴れ晴れとした顔をしていたことを読み取りましょう。

問九

以前音楽室で顔を合わせた時、真二は陽一を犯人扱いして僕を責めたが、その後、自分の兄のしわざだったと判明します。それで、僕に対してはつの悪そうな顔（「気まずい思い」）をしたと考えることができます。

問六

前の段落に、子グモの観察をしていた筆者が子グモたちの習性について気づいたことが述べられています。この段落をまとめましょう。

問八

本文の前半では、クモのブルーニングについて、後半は、子グモの習性について述べられています。それぞれ要点を簡潔にまとめて答えましょう。

問十